

令和2年度 全国高等学校バスケットボール選手権大会 富山県予選会 戦評

2020年 11月8日(日)		会場：富山県西部体育センター					
男子 試合No. 特2		決勝戦					
勝ちチーム 高岡第一	94	<table border="1"> <tr><td>15-19</td></tr> <tr><td>26-15</td></tr> <tr><td>25-25</td></tr> <tr><td>28-19</td></tr> </table>	15-19	26-15	25-25	28-19	78 負けチーム 高岡商業
15-19							
26-15							
25-25							
28-19							
戦 評							
<p>1Q、お互いにシュートがリングに嫌われて重い立ち上がり。しかし、高岡商業 10番の 3P を皮切りに、4番が続き先制する。出鼻を挫かれた高岡第一だが、5番、16番の 1on1 を起点として反撃に出る。終盤、高岡第一は5番のバスケットカウントに8番の 3P が続き、1点差まで詰めるも、高岡商業 10番に 3P を入れ返えされ、15-19 と 4点ビハインドで 1Q 終了。</p>							
<p>2Q、高岡第一は堅守から流れを掴み、速攻やオフェンスリバウンドから得点に繋げ、逆転に成功する。一方の高岡商業は開始 3分 2得点と失速。7番がゴール下で奮起するも、相手のゾーンディフェンスの前に後が続かない。その間に高岡第一が早い展開から得点を連取し、41-34 とリードを広げ、前半終了。</p>							
<p>3Q、高岡第一は相手のミスから連続得点を重ね、16点リードする。しかし高岡商業は6番の 3P、バスケットカウント、オフェンスリバウンドと大車輪の活躍で点差を1桁に戻し、譲らない。高岡第一は得点が止まる時間帯もあったが、終盤に18番の 3P で盛り返し、66-59。高岡第一のリードで最終 Q へ。</p>							
<p>4Q、開始から高岡第一は8番の 3P から流れを掴み、一気に 20点リードを広げる。点差を縮めたい高岡商業だが、タフショットを強いられ、苦しい展開。終盤に入り、9番の 3P で10点差まで詰め寄るも、後が続かない。高岡第一は最後まで攻撃の手を緩めることなく、試合を優位に進めて、タイムアップ。94-78 で高岡第一が2年ぶり4回目の優勝を飾った。</p>							
記録者：西島 直希		所 属：富山県高体連専門部					
クルーチーフ：竹田 雄介		1st アンパイア：板井 巖					
2st アンパイア：山田 隆介							